



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年8月4日

上場会社名 株式会社イノベーション 上場取引所 東  
 コード番号 3970 URL <https://www.innovation.co.jp/ir/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)富田 直人  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役 兼 企画管理本部長 (氏名)澤田 統吉 (TEL)03(5766)3800  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	329	—	1	—	1	—	2	—
29年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	1.15	1.09
29年3月期第1四半期	—	—

(注) 1 当社は、平成29年3月期第1四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、平成29年3月期第1四半期の数値及び平成29年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。

2 当社は、平成29年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。当事業年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	1,109	830	74.9
29年3月期	1,235	828	67.1

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 830 百万円 29年3月期 828 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,475	17.3	197	14.5	198	1.5	130	7.4	68.06

(注) 1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2 当社は、平成29年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。当事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益を算定しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

30年3月期1Q	1,924,600株	29年3月期	1,924,600株
30年3月期1Q	—株	29年3月期	—株
30年3月期1Q	1,924,600株	29年3月期1Q	—株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

(注) 1 当社は、平成29年3月期第1四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、「期中平均株式数」を記載しておりません。

2 当社は、平成29年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(重要な後発事象)	6
3. その他	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期における我が国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなかで、政府による経済対策及び日本銀行による金融緩和策を背景として企業収益が改善する等、緩やかな回復基調が続いているものの、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響に留意する必要があります。

このような環境のもと、当社は「法人営業の新しいスタイルを創造する」事業に集中し拡大するため、平成28年4月から平成31年3月までを投資と拡大期とする成長加速期と位置付けております。当第1四半期累計期間は、「ITトレンド」及び「BIZトレンド」への集客が堅調に推移したことにより計画を上回る売上高を計上する結果となりました。また、利益面においては各種の販売促進施策、新卒及び中途採用費並びに増加した社員への人件費等に積極的な投資を行ったことにより、概ね計画通りの結果となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高は329,136千円、営業利益は1,174千円、経常利益は1,869千円、四半期純利益は2,210千円となりました。

当第1四半期累計期間の報告セグメント別の業績の詳細は、以下のとおりであります。

#### ① オンラインメディア事業

集客施策への積極的な投資の結果、オンラインメディア事業の主力である「ITトレンド」及び「BIZトレンド」においては、当第1四半期会計期間の来訪者数(延べ人数)(注1)が1,538,535人となり、四半期としては過去最高の実績となりました。以上の結果、オンラインメディア事業の売上高は257,974千円、セグメント利益は100,339千円となりました。

(注) 1. 当社が定める来訪者数(延べ人数)とは、アクセス解析ツール「Google アナリティクス」(注2)における「セッション数」(注3)を指しています。

(注) 2. 「Google アナリティクス」とは、Google Inc.(グーグル)が無料で提供するWebページのアクセス解析サービスです。

(注) 3. 「セッション数」とは、「Google アナリティクス」における「セッション」を指しています。セッションとは、特定の期間にWebサイトで発生した一連の操作のことです。

#### ② セールスクラウド事業

セールスクラウド事業の主力製品である「List Finder」においては、増員や展示会出展等の積極的な販売促進活動の結果、当第1四半期会計期間末のアカウント数は644件と過去最高の実績となりました。以上の結果、セールスクラウド事業の売上高は71,161千円、セグメント利益は24,542千円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における資産合計は1,109,164千円となり、前事業年度末に比べ125,921千円減少いたしました。これは主に、現金及び預金が103,211千円、売掛金が25,780千円それぞれ減少したことによるものであります。

負債につきましては278,414千円となり、前事業年度末に比べ128,132千円減少いたしました。これは主に、未払法人税等が67,679千円、賞与引当金が18,655千円、その他流動負債が19,538千円、長期借入金が14,160千円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産につきましては830,750千円となり、前事業年度末に比べ2,210千円増加いたしました。これは、四半期純利益2,210千円を計上したことによるものであります。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の業績予想につきましては、平成29年5月15日公表の「平成29年3月期決算短信」における業績予想から変更ありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	903,147	799,935
売掛金	171,936	146,156
その他	89,244	91,299
貸倒引当金	△153	△144
流動資産合計	1,164,173	1,037,246
固定資産		
有形固定資産	20,815	20,453
無形固定資産	23,982	22,640
投資その他の資産		
差入保証金	18,416	19,082
その他	7,978	9,911
貸倒引当金	△280	△170
投資その他の資産合計	26,114	28,823
固定資産合計	70,912	71,917
資産合計	1,235,086	1,109,164
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	34,069	25,969
1年内返済予定の長期借入金	55,806	55,806
未払法人税等	69,647	1,968
賞与引当金	31,780	13,125
その他	121,012	101,474
流動負債合計	312,315	198,343
固定負債		
長期借入金	94,231	80,071
固定負債合計	94,231	80,071
負債合計	406,546	278,414
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	337,377	337,377
資本剰余金	316,787	316,787
利益剰余金	174,375	176,586
株主資本合計	828,539	830,750
純資産合計	828,539	830,750
負債純資産合計	1,235,086	1,109,164

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	329,136
売上原価	137,080
売上総利益	192,055
販売費及び一般管理費	190,881
営業利益	1,174
営業外収益	
助成金収入	543
その他	397
営業外収益合計	940
営業外費用	
支払利息	241
その他	4
営業外費用合計	245
経常利益	1,869
税引前四半期純利益	1,869
法人税、住民税及び事業税	834
法人税等調整額	△1,176
法人税等合計	△341
四半期純利益	2,210

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## (重要な後発事象)

当社は、平成29年5月23日開催の取締役会の決議に基づき、平成29年7月1日をもって以下のとおり株式分割を実施いたしました。

## 1 株式分割の目的

投資単位当たりの金額を引き下げることにより、株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図ることを目的としております。

## 2 株式分割の概要

## (1) 分割の方法

平成29年6月30日を基準日とし、同日最終の株主名簿に記載又は記録された株主の所有する当社普通株式1株につき、2株の割合をもって分割を行いました。

## (2) 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	962,300株
今回の分割により増加する株式数	962,300株
株式分割後の発行済株式総数	1,924,600株
株式分割後の発行可能株式総数	2,500,000株

## (3) 株式分割の効力発生日

平成29年7月1日

## (4) 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が当第1四半期累計期間の期首に行われたと仮定して算出した場合の1株当たり情報は以下のとおりであります。

	当第1四半期累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額	1円15銭
潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益金額	1円09銭

## (5) 新株予約権行使価額の調整

今回の株式分割に伴い、効力発生日と同時に新株予約権の1株当たりの行使価額を以下のとおり調整いたしました。

	調整前行使価額	調整後行使価額
第1回新株予約権	130円	65円
第2回新株予約権	130円	65円
第3回新株予約権	130円	65円
第4回新株予約権	1,500円	750円
第5回新株予約権	1,500円	750円



3. その他

該当事項はありません。